

記入上の注意

①ヘッダーに氏名を入れる 外務太郎

2017年度JPO派遣候補者選考試験応募用紙(和文)

②今次試験の応募用紙を使用する(古い書式は不可)

申込年月日:2017年 4月 30日

1 基本事項 (選択する項目については□を塗りつぶすか「×」を記すこと。)

がいむ たろう (姓) 外務 (名) 太郎		<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	1984年4月2日 (2017年4月1日現在:32歳)
現住所	〒10017 866 UN Plaza, New York, NY, USA		
海外在住の場合 国内連絡先	〒100-8919 東京都千代田区霞が関 2-2-1		③日本国外の場合は国番号をつける
電話 (☑携帯 □自宅 □職場)	+1-000-000-0000		
電子メール (日本語で確実に連絡がつくもの)	taro.gaimu@xxx.jp		
語学スコア (提出する語学スコアの情報を記入すること。TOEFL 又は IELTS のいずれか必須。)			
必須	TOEFL (☑iBT/□PBT) スコア: 100 受験日: 2016年 5月 1日		
	IELTS (□academic module/□general training module) スコア: _____ 受験日: _____		
任意	☐英語:国連英検特A級 (受験日: _____)		
	☑フランス語 試験名: DELF スコア: C1 受験日: 2014年 6月 5日 ④本欄への記入とともに、TOEFL 又は IELTS のスコア写しを提出する(TOEFL と IELTS の両方を有している場合は両方提出も可)		
	☑ロシア語 試験名: ТРКИ (Test of Russian as a Foreign Language) スコア: четвертый сертификационный уровень(4級) 受験日: 2014年 8月 1日 ⑤試験名、スコア名称に適宜英訳又は和訳をつける		
配偶者の有無	JPO派遣候補者選考試験 応募歴		
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	☐初めて応募 ⑥2014年度試験以降で第二次審査まで進んだ場合は選考枠も記入する		
扶養家族の有無	☑過去 3 回応募 (応募歴がある場合は、最近の3回について記入すること) 2016年度試験(追加 UNDP 枠) ☐1次不合格 ☐2次辞退 ☑2次不合格 ☐最終合格後辞退 2016年度試験(外務省枠) ☐1次不合格 ☐2次辞退 ☑2次不合格 ☐最終合格後辞退 2015年度試験(UNDP 枠) ☐1次不合格 ☐2次辞退 ☑2次不合格 ☐最終合格後辞退		
学士号、修士号、博士号の取得状況 ※該当する枠に記入すること。 ※複数の学位を有している等で枠が足りない場合には適宜追加して記入すること。			
学	学校名	〇〇〇大学(日本)	<input checked="" type="checkbox"/> 取得(XXXX年XX月)または <input type="checkbox"/> 取得見込(年 月)
	学位名称	経済学士	
	専門分野及び学位論文のテーマ		
士	学校名	×××大学(日本)	<input checked="" type="checkbox"/> 取得(XXXX年XX月)または <input type="checkbox"/> 取得見込(年 月)
	学位名称	開発経済学修士	
	専門分野及び学位論文のテーマ		
修	学校名	University of ◇◇◇ (米国)	<input checked="" type="checkbox"/> 取得(XXXX年XX月)または <input type="checkbox"/> 取得見込(年 月)
	学位名称	M.A. in International Relations	
	⑦特に修士以上の専攻内容は詳しく記入する		
⑧修士号を複数取得している場合には枠を追加する			

士 博	専門分野及び学位論文のテーマ	
	学校名	<input type="checkbox"/> 取得(年 月)または
士	学位名称	<input type="checkbox"/> 取得見込(年 月)
	専門分野及び学位論文のテーマ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> ⑨博士課程に在籍歴がない場合は空欄とする </div>	

[改ページすること]

⑩国連における [hardship, non-family duty stations](#) の定めについては国際人事委員会(ICSC)のウェブサイトをよくお読みください。

2 赴任に関する希望

希望する国際機関、職種等

※ 希望が複数ある場合には、枠を追加し、希望する順番に記入してください。

※ 国際機関人事センターHPに掲載しているポストは、過去のポストの例示です。実際の配属はこの限りではありません。

1	派遣先として希望する国際機関 (例)UNDP	希望する職種 (例)ガバナンス	希望する勤務地・地域 (例)ガバナンス分野でハードシップ A~C のフィールド事務所であればどこでも可。特に仏語圏アフリカ地域の国事務所を希望。
	希望する担当業務 (例)民主的統治に関するプログラム担当官。 (例)プログラム実施, プロポーザル形成, 予算確保, モニタリング等。		
2	派遣先として希望する国際機関 (例)UNHCR	希望する職種 (例)プロテクション, 難民認定(RSD), Resettlement	希望する勤務地・地域 (例)東南アジア地域
	希望する担当業務 難民保護に関する業務全般。東南アジア地域であれば上記のいずれの職種でも赴任希望。		
3	派遣先として希望する国際機関 (例)国連事務局	希望する職種 (例)政務	希望する勤務地・地域 (例)本部(NY 又はジュネーブ)
	希望する担当業務 (例)PKO局(DPKO), 軍縮部(ODA)等の本部部局における軍縮関係業務。		

赴任可能時期: 2018年1月以降

(注:2017年度試験の合格者は、原則として2018年3月末日までに赴任いただきます。)

勤務地に関する制約, 赴任が困難である国・地域 有り 無

(有りの場合は具体的に理由を記すこと)

(例)育児中であることから, family duty station で, かつ, 国連のハードシップカテゴリーが A~C, H のポストのみ赴任希望。

(例)定期的に精密検査が必要であることから, 医療施設へのアクセスが容易な勤務地のみ可。

外務省枠第二次審査 試験地に関する希望

試験地
(東京, ジュネーブ, ニューヨーク)

第一希望: ニューヨーク
第二希望(あれば): 東京
第三希望(あれば):

私は、外務省が上記希望と異なる試験地を指定する場合があります。外務省が指定する試験地及び試験日時にて受験できない場合、代替措置を了承しています。

⑫東京, ジュネーブ, ニューヨークの中から選択する
(これ以外の都市では実施されません)

⑬了承する場合にはチェックを入れる

[改ページすること]

⑪-1 例えばニューヨーク勤務の JPO ポストであっても, 国際機関職員として, ハードシップの高い国・地域への出張が求められる場合があります。業務が困難である国・地域があれば, 正確に記入をお願いします。

⑪-2 JPO は任期中, 国際機関の正規ポストを目指して積極的に応募活動を行っていただきます。外務省国際機関人事センター及び国際機関において, JPO の応募活動を支援する上で必要となりますので, 応募に当たり制約がある場合は, 正確に記入をお願いします。

3 学歴(大学以上)及び職歴

- ※1 大学以上の学歴及び職歴について、学歴は1、職歴は2の欄を使用
- ※2 欄を適宜追加・削除、並び替えて記述すること(以下の並び順は必ずしもこの順に記述するとは限らない)
- ※3 現在勤務中の場合は、2017年4月1日現在の勤務年数を記し、任期終了予定年月を併記すること。
- ※4 国際機関でのインターン及びUNV以外のボランティア経験は、3 その他の(1)並び(3)に記載すること。
- ※5 取得しなかった学位は、学歴欄に記載せず、3 その他の(1)海外滞在経験に記載すること。
- ※6 西暦で記入すること。

⑭応募者の経歴にあわせて、学歴・職歴欄の並び替え・追加を行う

2 (職歴)	①会社・組織名 XXX社 (勤務国:米国) ②ポスト, 部署名 調査部 ③レベル, 肩書き, 契約形態 ジュニア・アナリスト (常勤) ⑤具体的な職務内容 ⑦常勤, 非常勤, 正社員, 総合職, 自営業等, 事情に合わせて記入する	期 間 2014年10月 ~ 2017年12月 勤務年数 (2年6か月)	①会社・組織の活動概要 ⑮現職については、任期終了予定時期を記入する。雇用期間の定めがない場合は「定めなし」と記入する ※国連ボランティア, JICAの勤務経験に該当する場合は☑とする。 (☐国連ボランティア, ☐青年海外協力隊, ☐JICA(青年海外協力隊以外)の勤務経験) ⑯現職については、JPO派遣候補者選考試験応募時の勤務年数を記入する
1 (学歴)	学校名 University of ◇◇◇ (所在国:米国)	就学期間 XXXX年XX月 ~ XXXX年XX月	学位の別(該当するものを☑で表す) ☐学士号 ☑修士号 ☐博士号
2 (職歴)	①会社・組織名 青年海外協力隊 (勤務国:〇〇) ②ポスト, 部署名 コミュニティ開発 ③レベル, 肩書き, 契約形態 ⑤具体的な職務内容及び業績※これに基づき、外務省として応募者が自らの希望する国際機関・職種に適しているか判断するので、できる限り詳細に記入すること。	期 間 XXXX年XX月 ~ XXXX年XX月 勤務年数 (X年XXか月)	④会社・組織の活動概要 ※国連ボランティア, JICAの勤務経験に該当する場合は☑とする。 (☐国連ボランティア, ☑青年海外協力隊, ☐JICA(青年海外協力隊以外)の勤務経験)
1 (学歴)	学校名 ×××大学 (所在国:日本)	就学期間 XXXX年XX月 ~ XXXX年XX月	学位の別(該当するものを☑で表す) ☐学士号 ☑修士号 ☐博士号
1 (学歴)	学校名 〇〇〇大学 (所在国:日本)	就学期間 XXXX年XX月 ~ XXXX年XX月	学位の別(該当するものを☑で表す) ☑学士号 ☐修士号 ☐博士号

【改ページすること】

4 その他

(1)海外滞在経験		
※「学歴及び職歴」欄に記入した事項以外で、在住、留学、出張等の海外滞在経験があれば、記入すること ※出張等、件数が多い場合には、主なものを選択して記入すること。枠は適宜追加して記入すること ※枠の幅が足りない場合には適宜広げて記入すること ※「具体的滞在理由」については、留学先の学校名、出張案件等を簡潔に記入すること		
<input type="checkbox"/> 在住 <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 出張 <input type="checkbox"/> その他		
期間	滞在国内・都市名	具体的滞在理由
年月～年月 (計 年 か月)		
<input type="checkbox"/> 在住 <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 出張 <input type="checkbox"/> その他		
期間	滞在国内・都市名	具体的滞在理由
年月～年月 (計 年 か月)		

(2)国際機関でのインターン経験			
※枠は適宜追加して記入すること。また、枠の幅が足りない場合には適宜広げて記入すること			
<input type="checkbox"/> 有給 <input type="checkbox"/> 無給			
期間	滞在国内・都市名	所属先組織名	担当業務
年月～年月 (計 年 か月)			
<input type="checkbox"/> 有給 <input type="checkbox"/> 無給			
期間	滞在国内・都市名	所属先組織名	担当業務
年月～年月 (計 年 か月)			

(3)ボランティア経験			
※派遣先として希望する国際機関や希望職種と関係のある経験をしたもののみ記入すること ※枠は適宜追加して記入すること。また、枠の幅が足りない場合には適宜広げて記入すること ※JOCV 及び UNV の経験は本欄ではなく、「3 学歴(大学以上)及び職歴」に記入すること			
<input type="checkbox"/> 有給 <input type="checkbox"/> 無給			
期間	滞在国内・都市名	所属先組織名	担当業務
年月～年月 (計 年 か月)			
<input type="checkbox"/> 有給 <input type="checkbox"/> 無給			
期間	滞在国内・都市名	所属先組織名	担当業務
年月～年月 (計 年 か月)			

(4)各種資格	
※すでに取得している資格のうち、国際機関での業務において有益と考えるものを記入すること	
資格名	取得時期
	年 月
	年 月

(5)外務省が法人に業務を委託して実施する平和構築人材育成事業(2015 年度以降:平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業)の研修

※参加したことがある／参加途中である者は、記入すること	
<input type="checkbox"/> 修了	<input type="checkbox"/> 修了見込み
[年度]	[研修名:]

[改ページすること]

5 国際機関を志望する理由について記入して下さい。

※ 枠の幅は適宜調整すること

6 これまでの経験(学生時代の勉強や活動, 職務経験など)を国際機関での勤務にどのように生かすことができるかについて記入して下さい。

※ 枠の幅は適宜調整すること

7 私は、応募用紙に記載した事項が正確であることを証明します。

日付 **2017年4月30日** 自署 **外務太郎**

■以下のアンケートにご協力ください。

【アンケート】 JPO派遣制度を初めて知ったきっかけは何ですか。教えてください。

⑩必ず日付及び自署を入れる(タイプ不可。日付及び自署のない応募は無効とします)

- 1. 指導教官・知人・友人等の紹介
- 2. 日本国内での外務省員によるガイダンス
- 3. 日本国外での日本政府代表部・大使館職員によるガイダンス
- 4. 国連アウトリーチ・ミッション
- 5. 外務省国際機関人事センターのホームページ又は Facebook
- 6. その他(以下に具体的に記入ください:)